



平成 27 年 10 月 30 日

各 位

会 社 名 J. フロント リテイリング株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 山 本 良 一
(コード 3086 東証、名証第一部)
問合せ先責任者 経営戦略統括部 部長
コーポレートガバナンス推進担当 牧 田 隆 行
(TEL 03 - 6895 - 0178)

大丸心齋橋店本館建替え計画の概要に関するお知らせ

当社の連結子会社である株式会社大丸松坂屋百貨店は、当社が公表した本年7月24日付「株式会社大丸松坂屋百貨店 大丸心齋橋店本館の建替え及びこれに伴う特別損失の計上に関するお知らせ」のとおり、大丸心齋橋店本館を建替えいたします。

本日、大阪市の都市計画審議会において、大丸心齋橋店本館建替え計画（以下「本計画」といいます。）に係る都市計画案が都市再生特別措置法に定める「都市再生特別地区」として審議・可決され、都市計画決定される見込みとなりましたので、本計画の概要について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 本計画の概要

本計画では、新しい心齋橋店の創造により、エリアの競争力向上、新たな賑わい創出、更なる活性化をはかるとともに、建物の安全性の向上、ヴォーリズ建築の価値の継承を通じて地域の発展に貢献してまいります。

- ① 新たに誕生する本館は、高さ約60m、地下3階・地上11階建ての建物に約40,000㎡（現本館31,000㎡）の売場を展開いたします。
- ② 新しくなる大丸心齋橋店は、本館は、国内だけではなく国外からのお客様にもご満足いただけるグローバル対応を強化した本格的な百貨店を目指します。また、北館は、当社が取組みを進めている新百貨店モデルの成果を踏まえ、大型専門店や有力ブランドなどを積極的に導入し、新たな顧客を地域に呼び込むとともに、賃料収入形態を採用するなど安定的な収益確保の取組みも強化いたします。
- ③ 本館・北館は、大宝寺通りの上空で接続、一体化させ、回遊性の向上をはかります。
- ④ 御堂筋側の外壁を保存するとともに、新築される高層部はセットバックさせ、保存外壁と景観的調和をはかります。内装については、今後、既存内装の調査を行い、再活用できる部材を抽出し、当社としての店づくりの考え方をベースに、1階を中心として店舗内装環境において活用してまいります。
- ⑤ 心齋橋筋商店街へのアクセス向上をはかるため、地下鉄駅改札からの地下通路を改修し、通路拡幅、エレベーター、上下エスカレーター設置などバリアフリー化を行うほか、地下駐輪場（約390台）の整備や屋上緑化の整備など地域の課題に取り組みます。また、インバウンドセンター（仮称）など国際競争力の強化に資する施設を館内に設けるなど、地域の活性化にも取り組みます。

2. 心齋橋店本館建物の概要

	新 本 館	現 本 館
所 在 地	大阪市中央区心齋橋筋一丁目	同左
敷 地 面 積	5,616㎡(現本館敷地)	同左
延 床 面 積	約66,000㎡	約49,000㎡
売 場 面 積	約40,000㎡	約31,000㎡
階 数	地下3階、地上11階	地下2階、地上8階
高 さ	約60m	約40m
投 資 額	約380億円 (本館建築工事、本館内装工事)	



〈イメージ〉本館外観（御堂筋側から）

3. スケジュール（予定）

2016年	2月	解体着工
2017年	1月	本館新築工事着工
2019年	秋	新本館開業、本館・北館接続工事着工
2021年	春	本館・北館接続工事完了、新北館開業

4. 今後の見通し

本計画による当社の平成28年2月期連結業績に与える影響は、平成27年10月6日公表の当期連結業績予想数値に織り込み済みです。

以 上

(ご参考)

本館工事期間中の心齋橋店の営業体制

1. 北館・南館改装の方向性

北館はフルライン型百貨店、南館は外国人観光客に対応した店づくりを行います。

(1) 北館の店づくり

現本館、北館、南館で、お客様のご支持の厚い売場を大事にしつつ、これまで取り組んできた百貨店らしい売場づくり（「特選ブランド」「化粧品」など）と、新しい売場づくり（「セレクトファッション」「ライフスタイル雑貨ショップ」など）の両面に取り組んでまいります。

(2) 南館の店づくり

南館は、ラオックスを拡大するほか、案内所やツアーリストカウンターを新設するなど、外国人観光客のお客様へのサービスを充実させます。化粧品など外国人観光客のお客様にも好調なアイテムは、北館だけでなく南館にも売場を作り（2か所展開）、混雑を緩和することで、国内外のお客様双方にご満足していただけるようにいたします。

<北館・南館のフロア構成>

	北館	改装オープン
14F	劇場・イベントホール	継続
13F	レストラン・クッキングスクール	継続
12F	宝飾・時計・メガネ・美術・呉服 ギフトサロン・商品券	11月下旬
11F	紳士服・雑貨	12月下旬
10F	紳士服・紳士靴	12月下旬
9F	子供服・子供用品・玩具・文具	継続
8F	紳士服・ゴルフ	12月下旬
7F	婦人服・雑貨	10月下旬
6F	リビング	10月下旬
5F	婦人服・雑貨	10月下旬
4F	婦人服・雑貨	10月上旬
3F	特選ブティック	12月下旬
2F	婦人靴・セレクトファッション	10月下旬
1F	特選ブティック	継続
B1	化粧品・婦人洋品雑貨	10月下旬
B2	食品	12月初旬

南館	改装オープン
ラオックス	2月初旬
	2月初旬
	12月下旬
	2月初旬
免税カウンター、化粧品、日本茶・喫茶	12月下旬
日本銘品・スーツケース	12月下旬
訪日ツアーリストサービスセンター	12月下旬
案内所・ラオックス	12月下旬
リラクシングガーデン (エステティックサロン)	継続

2. 北館・南館改装計画の概要

所在地	大阪府中央区心斎橋筋一丁目7番1号
店長名	澤田太郎
売場面積	北館40,000㎡、南館6,490㎡
売上高	2016年度目標 約790億円 (2015年度計画 約890億円)
投資額	北館・南館関連 約34億円

3. 今後のスケジュール

2015年	12月30日	現本館営業終了
2016年	1月2日	北館改装グランドオープン
	2月上旬	南館改装オープン

以上